

## 談話室

産経新聞 令和2年(2020年)8月13日(木)

### 夏祭り憧れの彼…言葉出ず

大学生 川田彩乃 20

地元では毎年、大きな夏祭りが開かれていた。たくさんさんの屋台が出て、カラオケ大会やビンゴ大会も行われていた。

高校1年生の夏。中学を卒業した同級生たちがそれぞれ道を歩き始め、久しぶりに顔を合わす夏祭りとなった。

中学時代から好きな男子がいた。「ずっと友達でいたい」と思えるほどすてきな子だった。3年生のとき、周囲から冷やかされ、ろくに会話することもでき

なくなってしまった。

「一言でもしゃべろう」と夏祭りに出かけた。雑踏の中、一人たらずむ彼がいた。近づいたが、緊張のあまり息ができず、言葉が出てこない。どうしてこうなっちゃったんだろう。

さまざまな感情がぐるぐる回りだして、背を向け走り出し、泣きながら家まで帰った。

この夏以降、地元の夏祭りは、運営や維持の問題で開かれなくなった。

(奈良市)